



長野労発基0401第22号

令和2年4月1日

(一社) 長野県電設業協会

会長 殿

厚生労働省長野労働局長



令和2年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

労働行政の推進につきましては、平素より格段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

全国における2019年の職場における熱中症による死傷災害の発生状況（速報値）（別紙1）を見ると、死傷者数は790人、このうち死亡者数は26人となっており、2018年と比較して、死傷者数、死亡者数ともに減少となっているものの死傷者数に占める死亡者の割合は高まっており、熱中症による労働災害が跡を絶たない状況にあります。

このような状況を踏まえ、令和2年も別添のとおり「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」が全国で実施されることとなりました。

つきましては、貴団体におかれましても趣旨を御理解の上、傘下会員その他関係事業場等への周知により、各事業場において確実な取組が行われますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

なお、昨年の長野県内の職場における熱中症の発生状況（別紙2）は、死傷者数は12人、このうち死亡者数は1人となり、第13次労働災害防止推進計画で発生させないことを目標としていた死亡災害が2年連続で発生しており、誠に残念な結果となりました。

長野労働局では、昨今の熱中症の発生状況を踏まえ、8月についても独自に重点取組期間として取り組むこととしておりますので、格別の御配慮をお願いいたします。